別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位:ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	129.54		129.00		135.00	
備蓄米	0		0		0	
飼料用米	1.42		1.40		10.00	
米粉用米	0		0		0	
新市場開拓用米	0		0		0	
WCS用稲	0		0		0	
加工用米	0		0		0	
麦	0		0		0	
大豆	0		0		0.30	
飼料作物	0		0		0	
・子実用とうもろこし	0		0		0	
そば	8.77		5.50		7.50	
なたね	0		0		0	
地力増進作物	0.00		0.00		0.00	
高収益作物	1.33		1.50		3.00	
・野菜	1.33		1.50		3.00	
・花き・花木	0		0		0	
・果樹	0		0		0	
・その他の高収益作物	0		0		0	
その他	0		0		0	
・〇〇	0		0		0	
畑地化	0.8		4.1		4.1	

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標		
				前年度（実績）	目標値
1	高収益作物 （アスパラ、ブロッコリー、キャベツ、すいか、メロン、小豆、いんげん（菜豆）、ばれいしょ、花卉、トマト、ミニトマト、ピーマン、ナス、パプリカ、南瓜、スイートコーン）	高収益作物助成	作付面積	1.33	3.00
2	飼料用米	新規需要米生産助成	作付面積	1.42	10.00
3	飼料用米	新規需要米複数年契約助成	複数年契約面積	0.62	3.00
4	麦・大豆・飼料作物	遊休農地拡大防止助成	作付面積	0.00	0.30
5	そば	品質・収量向上助成	作付面積 10a当たりの収量	8.77 50kg/10a	7.50 60kg/10a
6	そば	そば作付助成	作付面積	8.77	7.50
7	新市場開拓用米	新市場開拓用米作付助成	作付面積	0.00	0.30

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

協議会名：赤井川村

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	高収益作物助成	1	35,000	（アスパラ、ブロッコリー、キャベツ、すいか、メロン、小豆、いんげん（菜豆）、ばれいしょ、花卉、トマト、ミニトマト、ピーマン、ナス、パプリカ、南瓜、スイートコーン）	作付面積に応じて支援
2	新規需要米生産助成	1	21,000	飼料用米	作付面積に応じて支援 共同防除の実施
3	新規需要米複数年契約助成	1	10,000	飼料用米	作付面積に応じて支援 複数年契約の締結
4	戦略作物追加助成	1	5,000	麦・大豆・飼料作物	作付面積に応じて支援
5	品質・収量向上助成	1	13,000	そば	作付面積に応じて支援 次のいずれかの取り組みを行うこと ①融雪剤散布②明渠又は心土破砕③適期収穫
6	そば作付助成	1	20,000	そば	作付面積に応じて支援 次の全ての取組を行うこと。 ①播種前契約締結②品質保持③農産物検査
7	新市場開拓用米作付助成	1	20,000	新市場開拓用米	作付面積に応じて支援

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携）」と記入してください。
　　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。